



さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織労組内
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mmi2002@katch.ne.jp

平成30年3月度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい！

1) 企画総務委員会で質問、提案、要望をしました。

いらすとや

1. 防災関連計画策定事業について質問

避難所運営指針の
改定急務！



★さはらの提案、要望

- ・熊本地震では、**環境変化に敏感な自閉症等のお子さん**がいるご家庭は、避難所に行けずに車中泊をしたり、倒壊の危険性のある自宅で過ごした。福祉避難所の拡大や福祉的避難居室の確保など、避難の選択肢をもっと増やすべき。
- ・避難所に来る多様な人々(持病がある方、犬猫等ペットを連れた方等)をどう層別し、スペースを確保するかは大変難しく、このままでは**避難所運営は大混乱**となる。**実災害時に真に有効な運営指針**を、改めて示して頂きたい。

避難所混乱!



指針策定



2. 職員一人ひとりの機密管理について質問

機密漏えいリスク
低減必須！



★さはらの提案、要望

- ・庁内の個人使用パソコンは約1,000台で、業務上必要なら誰でもE-mailを外部送信(2月実績約1,000通/日)できるとの事だが、**これは機密漏えいの大きな抜け穴**になりうる。
- ・一定役職以下の職員は**上司をCCに入れないと送信できないようルール化**すべき。
- ・「100-1=0」のリスク(1人の不正が全体の信頼を失墜)を認識し、機密漏えい防止と内部統制に努めて欲しい。

情報漏れリスク大!



上司CC
ルール化



■ 3月の活動ふりかえり ■

3月定例会の企画総務委員会では、大規模災害時の避難所運営指針の見直し(熊本地震の教訓反映、障がい者の避難所選択肢拡大)や、機密管理ルールの厳格化(メール外部送信時の上司CC必須化)を提言し、一定の成果を得ました。

平成30年度予算編成は、各種インフラやハード面の整備が中心で、派手さはないものの、強固な基盤を持つまちづくりを更に進める狙いだと理解しました。

私も押しずに、しっかりと地に足を付け、少々の事では揺らがない骨太なまちづくりに取り組んでまいります。

ホームページをぜひご覧下さい!!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議 さはら

